



社会福祉法人 恩賜財団 済生会和歌山病院

〒640-8158 和歌山市十二番丁45番地

TEL. 073-424-5185

FAX. 073-425-6485

ホームページ: <http://www.saiseikai-wakayama.jp/>



済生会

わかやま

NEWS

第25号

発行日: 2013.6



～ 理 念 ～

私たちは、地域社会に親しまれ、信頼され、患者さんも職員も元気が出る病院をめざします。

患者さんの権利と責務

1. 平等に良質で適切な医療を受ける権利があります。
2. 医療に際して十分な説明を受ける権利があります。
3. 検査・治療等に際してそれを受ける事を自己の判断のもと承諾あるいは、拒否する権利があります。
4. 医療のどの段階においても他の医師や医療機関の意見を求める権利があります。
5. 自己の病状について情報を得る権利があります。
6. 自己の病状について個人的情報の秘密を守られる権利があります。
7. 医療に関する苦情を申し立てる権利があります。
8. 良質な医療を実現するために、自己の健康状態に関する情報を正確に伝える責務があります。
9. 治療費を支払う責務があります。
10. 良好な療養生活を守るために、定められた諸規則を守る責務があります。
11. 医師・看護師や病院職員の指示に従う責務があります。

— Information —

この度4月1日付けで看護部長に就任いたしました近藤でございます。皆様何卒よろしくお願い致します。

私は、昭和50年3月に県立高等看護学院を卒業し、和歌山県立医科大学付属病院に就職しました。以来、年を重ね38年間医大病院で勤務してまいりました。その間、この建物で勤務した経験もあり、その頃の思い出がいたるところに残っていて懐かしく感じています。今回歴史ある全国に組織をもつ済生会和歌山病院に入職し、日々責任の重さを感じるとともに身の引き締まる思いで一杯です。

さて私がこの病院に就任し、まず最初に感動したことは、「私たちは、地域社会に親しまれ、信頼され、患者さんも職員も元気が出る病院をめざします。」という理念です。私の看護観は心をうごかし、心がうごく、感動を分かち合える看護です。そこにはお一人、お一人を尊重し、寄り添い、心に届くケアが行えるという想いが込められています。さらに相手を尊重するためには、自らも尊重されていると感じられることも大切です。私の看護観そのものに繋がる理念です。各自が今一度ケアについて自分に問い、誇りをもって実践につなげられるように環境を整えることが私の役割と認識しています。また看護職員の看護実践能力を評価しながらキャリアアップを図る教育システムの基に人材を育成していきたいと考えています。

心は熱く気は若くをモットーに、前看護部長や皆さんが作り上げられたものを礎として、皆様のお力を借りより一層安心して頂ける看護の提供を目指したいと思います。



看護部長 近藤 智子

赴任のお知らせ

糖尿病代謝内科 部長 英 肇



4月1日から済生会和歌山病院でお世話になっています。以前、和歌山医大勤務時に働かせていただいた建物ですので、非常に懐かしく感じています。

今回、医局の事情で、前任の江川部長退職後の3ヶ月部長不在となり、患者様はじめ、登録医の先生方、院内他科の先生方に大変御迷惑をおかけしました。改めてお詫び申し上げます。

さて、糖尿病患者はますます増加し、種々の国の施策や糖尿病学会を主導とする努力でも減少傾向はなく、ますます病診連携によるかかりつけ医の先生方のお力が必要になってきています。また、当院にいろいろな疾患で入院される患者様にも、高い確率で糖尿病や耐糖能異常をおもちです。しかし、血糖が高いだけでは、ほとんど自覚症状がないことから、治療の意識付けが困難です。最近インスリンや経口薬などの新しい治療が話題になっていますが、やはり糖尿病の治療は食事指導を中心とした生活指導であると考えます。幸い当院には、江川前部長を中心に築かれた強力な糖尿病ケアチーム（DCT）があり、活発に活動しています。今後もこのチームを中心として、糖尿病患者様が合併症で苦しめないように治療、指導を続けていきたいと思っております。

また、当科では甲状腺疾患の診療も行っています。和歌山医大第一内科赤水教授とも連携し、診断治療を行っていますので、御紹介よろしくお願ひ申し上げます。



心臓血管外科
栗山 雄幸医師

動脈疾患・静脈疾患症例問わず対応させて頂き、地域の皆様のお役に立てるよう頑張ります。



外科
國本 秀樹医師

和歌山県立医科大学第一外科から赴任しました國本秀樹と申します。

当院外科では、呼吸器外科・消化器外科・乳腺外科・体表の外科など、幅広い疾患に対する手術治療を行っております。

地域の患者様のお役に立てるよう頑張ってお参りますので、宜しくお願い申し上げます。

～地域医療連携室よりお知らせ～

4月1日に14名の看護師が入職しました。

今回は新人さんだけではなく、南和歌山医療センターから、救急医療の最前線で活躍されていた星田龍也さんが入職され、今後、当院の救急医療、又、災害医療時のリーダーとして、地域の先生方のお力添えになればと思っています。



救急看護認定看護師の星田龍也です。済生会和歌山病院では、医師・看護師・コメディカルの協力のもと、病院全体で救急医療の充実を図り、安全で質の高い医療・看護を提供していきたいと考えていますので、よろしくお願ひ致します。

～アンギオ機器が導入されました～

副院長 仲 寛

最新鋭の東芝製アンギオ装置、Infinix Celeve-i（バイプレーン）が入りました！
当院は、脳血管・循環器・末梢血管などの各領域において、動脈硬化性疾患を中心に血管の病気等の診断と治療に日々精励いたしております。安全で且つ高水準の医療を求められる中で、常に最高水準の医療を提供できるように、このほどアンギオ装置を更新しました。一刻を争う超急性期の場合のみならず、慢性期における発症予防においても、より高度なインターベンションが可能になり、冠動脈疾患はもちろん、下肢閉塞性動脈硬化症や肝臓癌の肝動脈塞栓術などの治療に威力を発揮しています。特に、脳血管領域においては、バイプレーン撮影が可能になり、頸動脈ステント治療のみならず、脳動脈瘤などの脳血管内手術治療においてもより安全に治療が可能となりました。

『頭のとっぺんから足の先まで血管の病気を診る』をキャッチフレーズに、最新鋭の医療機器を最大限に活かせるように、スムーズな院内医療連携をさらに強化し、超急性期から慢性期まで血管の病気の治療に全力で取り組んでいきたいと存じます。倍旧のご指導ご鞭撻をお願い申し上げます。



～第1回 がん患者サロンの開催について～

外来化学療法委員会 岩井 伸浩

患者さん同士で悩みや思いを話すことで、落ち込んでいた気持ちが楽になることもあるのでは…。とのことで、4月27日（土）当院に於いて、第1回がん患者サロンを開催しました。当日の参加者は9名。

前院長 林 靖二先生の「大腸癌を経験して・・・医師が患者になってみて・・・」
皮膚・排泄認定看護師 芝看護師より「ストーマについて」の講演を行いました。

林先生の「経験談」は、大変心に響き参加者一同が聞き入りました。

芝看護師の「ストーマについて」のお話終了後は、参加者と当院職員が色々な話をかわしました。

サロンの開催は年2回程度予定しており、どなたでも無料でご参加いただけます。お問い合わせは岩井までよろしく申し上げます。



～看護の日ハンドベル演奏～

腎センター主任 阪口 圭志

毎年恒例の看護の日のイベントを5/10（金）に行いました。

例年通り受け持ち患者様にメッセージカードを渡し、さらにハンドベル演奏を行いました。

ハンドベル演奏は、療養中の患者様に少しでも癒しの時間が提供できればと看護部
で考え、聞きに来られない患者様のために各フロアーを回って演奏しました。

演奏中の表情を見るとみんな穏やかで、ひとときでも病気のことを忘れられたのではないのでしょうか。



濟生会和歌山病院外来診療予定表

(平成25年6月1日現在)

区 分		月	火	水	木	金
内 科	消化器内科	山原 邦浩	—	山原 邦浩	合田 杏佑	川口 雅功
		文野 真樹	—	川口 雅功	—	文野 真樹
	糖尿病代謝内科	巽 邦浩	英 肇	荒古 道子	英 肇	荒古 道子
		—	—	—	巽 邦浩	—
循環器内科	片岩 秀朗	辻岡 洋人	片岩 秀朗	辻岡 洋人	大鹿 裕之	
	—	大鹿 裕之	—	—	—	
脳神経外科	山家 弘雄	仲 寛	山家 弘雄	仲 寛	林 靖二	
	三木潤一郎	—	林 宣秀	三木潤一郎	—	
外 科	—	高垣 有作	—	—	—	
	重里 政信	國本 秀樹	重里 政信	—	中村 恭子	
	—	—	ストーマ外来	—	國本 秀樹	
心臓血管外科	栗山 雄幸	—	栗山 雄幸	岩橋 正尋	岩橋 正尋	
整形外科	岡田 基宏	岩橋 弘樹	新患診	松崎 交作	岡田 基宏	
	中谷 匡登	山崎 悟		山崎 悟	中谷 匡登	
	曾根勝/原田(交替)	—		岩崎 弘樹	—	
リハビリテーション科	医大応援医師	中川 真理	中川 真理	中川 真里	中川 真理	
耳鼻咽喉科	—	—	医大応援医師	—	—	
腎センター	—	—	—	岡本 昌典	—	
眼科	金 桂洙	宮本 武	—	溝口 晋	山中 修	
皮膚科	上中 智香子	—	—	山本 有紀	—	
泌尿器科	—	—	若宮 崇人	—	柑本 康夫	

【受付時間】 午前（全科） 8時30分～11時00分（但し、予約患者は除く）

- *腎センターは木曜日午後 保存期外来を実施。
 - *月曜日午後1時から予約制で禁煙外来を行っています。
 - *眼科は水曜日休診となっております。
 - *水曜日はストーマ外来を実施しています。
- （予約制・初診の方は紹介状が必要です）

*当院では予約診療を行っているため、予約無しで来院された場合は、紹介状を持参されていてもお待ち頂く場合がございますのでご了承ください。



診療案内

診 察 日：月～金曜日

受付時間：午前8時30分～午前11時（但し、予約患者はこの限りにあらず）

休 診 日：土・日・祝祭日（年末年始）

面会時間：月～金曜日 午後2時～午後7時 土・日・祝祭日 午前10時～午後7時



交通案内

- JR和歌山駅から和歌山バス約10分「京橋」下車、徒歩すぐ
- 南海和歌山市駅から和歌山バス約5分「京橋」下車、徒歩すぐ

地域医療連携室

TEL (073) 424-5186 FAX (073) 424-5187